記　者　発　表

平成２６年１２月　９日
国　土　交　通　省
東 北 技 術 事 務 所

遠隔操作式バックホウの操作講習会を開催します
～災害発生時の民間オペレータ育成～

東北技術事務所では、土砂崩落等の危険箇所における応急復旧のため、無線操縦が可能な「遠隔操作式バックホウ」の操作講習会を実施します。(別紙－１)

操作講習会は、遠隔操作式バックホウの出動に備え、より熟練した操作技術を持つオペレータを育成するために行うものです。

○「遠隔操作式バックホウ」のオペレータは、特殊な操作技能と熟練を要するために災害派遣先で操作方法を再確認するなど、作業開始までに時間を要するのが現状でした。
○本講習は、より迅速に対応出来るオペレータ育成を図るため、災害協定を締結している東北建設業協会連合会の協力を得て、東北６県の建設業者から24名のオペレータが参加し遠隔操作講習を実施します。

◆日　時：平成26年12月12日（金）13:00～15:00（実技講習）
※講習会は各県４名で計６回開催予定ですが、上記時間において機械操作を伴う実技講習を実施予定です。
なお、当日は岩手県内の受講者（４名）が対象です。

◆場　所：東北技術事務所　構内講習会場（別紙－２）
※見学を希望される方はヘルメットを準備しますので、問い合わせ先まで連絡をお願いします。

◆内　容：別紙カリキュラム（別紙－３）のとおり

発表記者会：宮城県政記者会、東北電力記者会、東北専門記者会

問い合わせ先
国土交通省　東北技術事務所
住　所：多賀城市桜木三丁目６－１
ＴＥＬ：０２２－３６５－８１５８（代表）
副所長（機械）　狩野　武志（内線：２０５）
防災・技術課長　佐藤　信之（内線：３３１）

（別紙－1）

【講習会で使用する遠隔操作式バックホウ】



東北技術事務所配備1.0m3



岩手河川国道事務所配備0.5m3


遠隔操縦装置



【遠隔操作式バックホウ使用事例】





岩手･宮城内陸地震

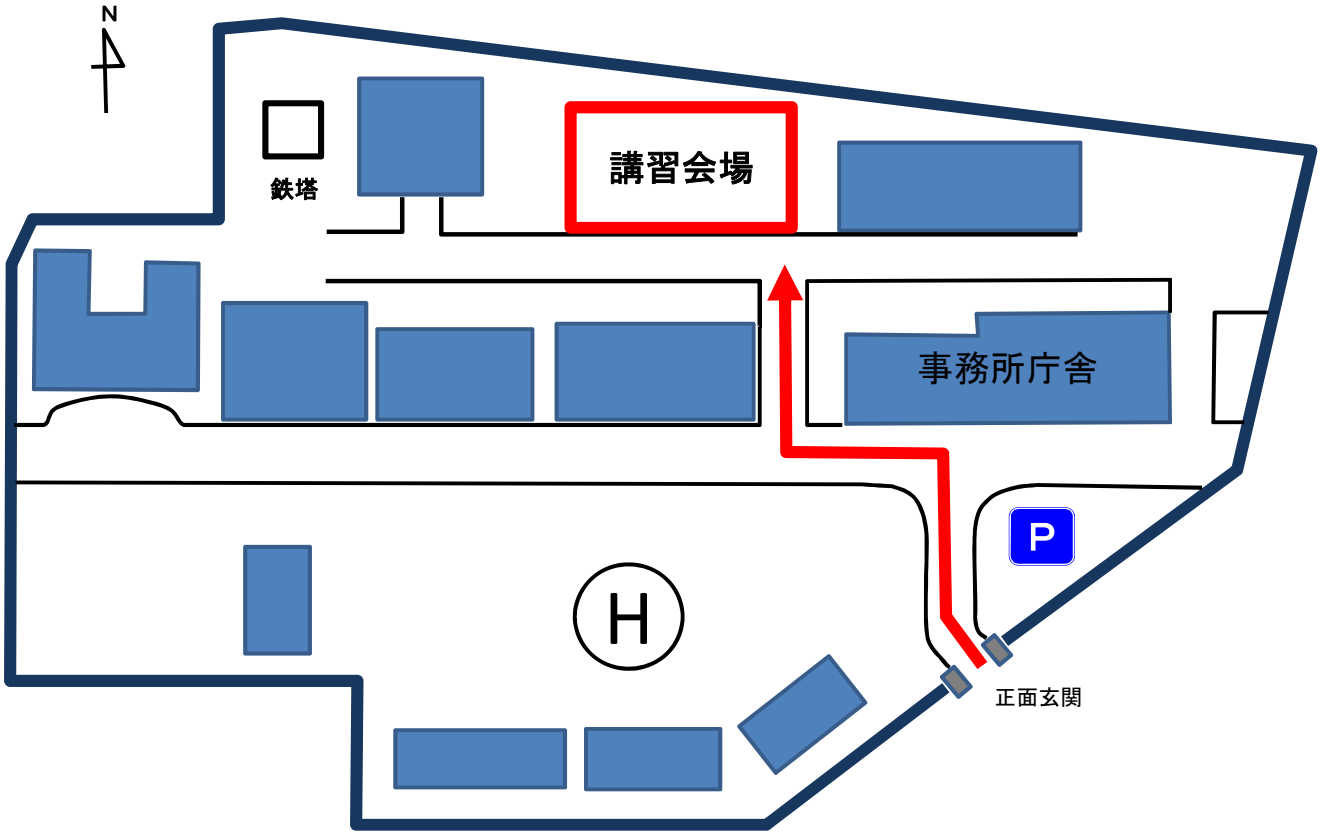
（別紙－2）

東北技術事務所案内図

宮城県多賀城市桜木3丁目6－1



東北技術事務所構内



（別紙－3）

遠隔操作式バックホウ操作講習会カリキュラム

東北地方整備局

内　　容				所要時間	備　考
午前の部	1	10:30 ～11:00	講習会の目的、内容説明 災害派遣の流れ 遠隔操縦装置の取扱説明	30分	座学
	2	11:00 ～12:00	遠隔操作講習 ・走行、掘削基本操作実習	60分	実地
休憩					
午後の部	3	13:00 ～14:00	遠隔操作講習 ・作業動作：倒木除去 遠隔モニター操作講習 ・作業動作：掘削	60分	実地
	休憩				
	4	14:10 ～15:10	遠隔操作講習 ・作業動作：倒木除去 遠隔モニター操作講習 ・作業動作：掘削	60分	実地
	5	15:10 ～15:40	遠隔操作講習 ・遠隔操縦装置セットアップ	30分	実地
	6	15:40 ～16：00	講評・アンケート	20分	
終了・現地解散					